Owner's Manual

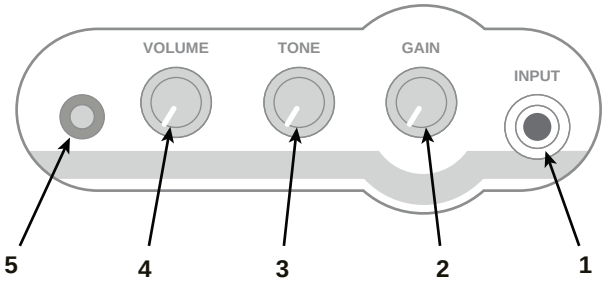
ZT Amplifiers

LUNCHBOX JUNIOR

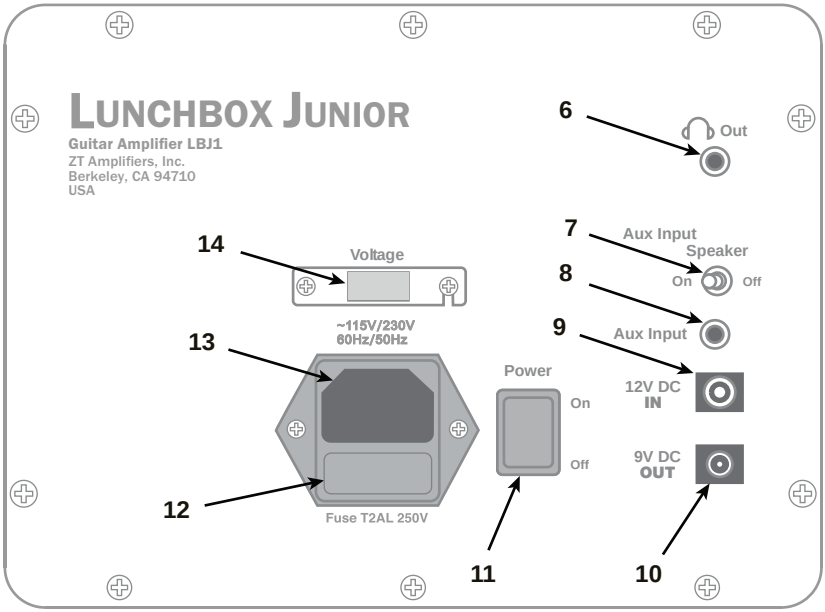
Guitar Amplifier LBJ1

Features

Top Panel



Rear Panel



商品をお使いになる前に取扱説明書をお読み下さい

- 水の近くや濡れる恐れのある場所で使わないで下さい。故障、感電の原因になります。
- 三脚の上、カートの上など不安定な場所の上で使用しないで下さい。
- 風通しの悪いところでの使用や保管はしないで下さい。
- アンプは熱に弱いです。ストーブや家電製品の近くで使用、保管はしないで下さい。
- 必ず定められた定格電圧をお守り下さい。(このアンプは100Vバージョンです。)
- 電源コードは人の通り道や、物の下などを通さないようにして下さい。
- 電源コードは付属のものをお使い下さい。他の電源コードと交換する場合は専門店などで使用可能かご確認下さい。
- プラグは極性を守ってご使用下さい。
- 本体を掃除する際は電源プラグを抜いて下さい。また液体クリーナーやスプレーなどは使用せず湿らせた布等をお使い下さい。
- 使わない時は電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
- 絶対に内部を開けないで下さい。火災、感電の恐れがあります。
- 修理の際、症状確認のためご使用状況等を確認させて頂く場合があります。
- 大音量で長時間ご使用になる場合、耳への負担が大きくなりますのでご注意下さい。
- 原則として、修理時等の梱包および送料はお客様のご負担となります。
- 塗装を痛めますので、高温多湿の場所での保管はお控えください。
- 下記に該当する場合は保証期間内でも保証適用外となります。

  ZT Amp、もしくはLep International以外でなされた修理、改造の痕跡がある場合。

  火災、地震、風水害等の天災、戦争等の不可抗力による破損、機能不全、変形など。

定格電圧：AC100V 平均消費電力：80W 定格周波数：50/60 Hz

PSE

輸入元：
株式会社 LEP INTERNATIONAL

この商品は、適正な調整や検査を受け販売されておりますが、下記の規定に基づき当店が調整、修理、あるいは商品の交換を無償で行います。

保証規定

保証期間は発効日より各々の保証書に記載された期間内とさせていただきます。輸送していただく場合の商品の荷造りおよび当店までの輸送代は基本的にお客様にてお支払いをお願いいたします。

下記に該当する場合は保証期間内でも保証は適用されません。
火災、地震、風水害等の天災、戦争などの不可抗力による破損、機能不全、変形など。製造メーカーによる正規修理、またはLep Internationalでなされた修理以外の修理、改造の痕跡がある場合。

製品名　LUNCHBOX JUNIOR LBJ1
お名前
ご住所
お買い上げ日　　年　　月　　日
保証期間　お買い上げ日より1年間
お買い上げ店名・住所

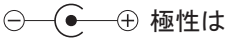
正規輸入代理店：株式会社LEP INTERNATIONAL　〒025-0079　岩手県花巻市末広町9-16　TEL:0198-23-6600

上面パネル

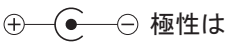
1. INPUT – ジャック：楽器とアンプを繋げるシールドの差し込み口です。GAINコント ロールにより幅広い入力信号レベルの調整が可能です。
2. GAIN – コントロール：アンプへの入力信号の大きさを調整します。時計回しに入 力を上げていくと軽いオーバードライブのように若干歪みます。
3. TONE – コントロール：ノブを反時計回り方向に回すと低音が強調され高音が低 減します。反対に、ノブを時計回りに回すと高音が強調され低音が低減します。 ノブが 12 時の位置にあるときが一番自然な音色になります。
4. VOLUME – コントロール：アンプのマスターボリュームを調整します
5. LED – 表示灯：アンプの電源がオンの場合 LEDランプが点灯します。

裏面パネル

6. Headphone/Line Out – ジャック：ステレオ ⅛インチ（3.5mm）プラグの差し込み 口です。ヘッドフォンやモニター、録音機材へ繋ぐ場合に使用します。
7. Internal Speaker – スイッチ：アンプ内の 5インチ（130mm）スピーカーのオン・オフ を切り替えます。ヘッドフォンで練習する際に使用します。
8. Aux Input – ジャック：ステレオ ⅛インチ（3.5mm）プラグの差し込み口です。他の オーディオ機材などから信号を入力する場合に使用します。ここに繋いだ信号 は GAINコントロールには影響されず、VOLUME、TONEコントロールのみ調整 できます。
9. 12V DC Input – ジャック：12V DCアダプターを接続することでLunchbox Jr.に 電源を供給することが出来ます。

    極性はセンタープラスです。

10. 9V DC Output – ジャック：DCケーブルを接続することでエフェクターに電源を供 給することができます。

     極性はセンターマイナス、最大電流量は 500mAです。

11. Power – スイッチ：アンプの電源のオン・オフを切り替えます。
12. Fuse – アンプを不意の電気的な事故から守ります。交換する場合は裏面パネルの指示通りの物に交換して下さい。
13. AC Power – ジャック：AC電源プラグの差し込み口です。
14. Votage – セレクター：本商品には Voltageセレクターは付いておりません。日本仕様となっておりますので、一般的な100V電源にてご使用下さい。

ZTからのメッセージ

ZT Amp Lunchbox Juniorは携帯性を追求した結果できた製品です。重さ2.3kgとは思えないパワーを出力すると同時に温かいクリアな音からディストーションまで幅広い音色を生み出せるように設計されています。補助入力、ヘッドホン出力、電圧レギュレータつき「Power Pedal」、12V動作と便利な機能も搭載されています。気軽にどこでも安定した出力と機能をお楽しみください。この度はZT Amp Lunchbox Juniorをお買い上げありがとうございます。新たなギターアンプの世界へようこそ！

ZT Amplifiersは世界でトップレベルのスモールサイズアンプメーカーです。その技術力、開発力により常にプレイヤーの想像を超える楽器用アンプを世に送り出し続けています。ZT Amplifiersのアンプはシンプルでパワフルなだけでなく素晴らしいサウンドも備え、全てのミージシャンの創造性を完全に解き放ちます。開発チームのスタッフである、経験豊かな科学者や技術者と音にこだわりを持った情熱的なミュージシャンの協力により技術的イノベーションと音楽的な価値の融合が見事に実現しました。その結果は最高に楽しく素晴らしいものとなりました。

開発チームのスタッフである、経験豊かな科学者や技術者と音にこだわりを持った情熱的なミュージシャンの強力により技術的イノベーションと音楽的な価値の融合が見事に実現しました。その結果は最高に楽しく素晴らしいものとなりました。

トラブルシューティング

不具合や故障と思われる症状が出た場合、以下の手順をお試し下さい。

アンプの電源がオンにならない

- 電源ケーブルがアンプ、コンセント双方にしっかり差し込まれているか
- 別のコンセントや部屋で試してみる・ヒューズの状態を確認して下さい

電源が入っているのにスピーカーから音が出ない

- 本体裏面の「Speaker」スイッチが正しい位置に選択されているか
- 楽器と繋いでいるケーブルの断線によるものではないか

ノイズが出る

- 別の部屋で使ってみる
- GAINコントロールを出来る限り上げ、VOLUME コントロールを下げてみる。
- 　または逆も試してみる

以上をお試し頂いても症状が改善しない場合はご購入頂いた店舗または代理店までお問い合せ下さい。

最後に、このアンプは幅広い楽器に適応するよう最適化されたシステムと、カスタムスピーカードライバーが搭載されており、また内部回路は高電圧です。

安全のため、また故障を避けるためにも、絶対に改造はしないでください。

それではLunchboxをお楽しみ下さい。